

# 高崎市市民参加推進計画

## 平成 21 年度実施計画 実施状況報告

1 市政運営の各過程への市民参加に向けた取り組み（行政への参加）	
（1）市政情報の提供、市民ニーズの把握 ……………	1
①各種情報誌等の発行	
②説明会、セミナー等の開催	
③アンケート調査、モニター調査、意向調査の実施	
（2）政策の立案（Plan）過程 ……………	8
①審議会等の開催	
②審議会等の委員の募集	
③パブリックコメント手続の実施	
（3）実施（Do）過程 ……………	14
（4）評価（See）過程 ……………	18
（5）その他 ……………	19
2 地域における市民主体の公益活動への支援（市民公益活動への参加）	
（1）情報の提供 ……………	20
（2）人材育成、交流機会の提供 ……………	21
（3）委託、補助の実施 ……………	22

## 平成 21 年度 市民参加の状況

平成 21 年度は、市民参加を進める上での課題の把握と事務改善を図るため、平成 20 年度実施計画の実施状況の調査を行うとともに、平成 22 年度実施計画の策定作業を行った。また、市民参加を制度的に保障する高崎市自治基本条例（仮称）の検討に取組んだ。

高崎市自治基本条例（仮称）の検討にあたっては、市民と行政の協働による「自治基本条例を考える会」を組織し、本市の市民自治の礎となるような過程を経て検討を進めている。

市民参加推進計画平成 21 年度実施計画に基づいて実施された事業の実施状況は、以下のとおりである。

### 1 市政運営の各過程への市民参加に向けた取り組み（行政への参加）

#### （1）市政情報の提供、市民ニーズの把握

##### ①各種情報誌等の発行

No.	事業名	実施状況	担当課
1	外国語ニュースレター （英語、中国語、ポルトガル語）	生活情報やイベント情報を盛り込んだ在住外国人向けのニュースレターを毎月 600 部発行し、希望する外国人に郵送するとともに、市役所や入国管理局等で配布した。	秘書課
2	国際交流協会会報	国際交流に関する情報や、ボランティア情報などを盛り込んだ情報誌を年 8 回（各回 2,000 部作成）発行し、国際交流協会会員に配付するとともに、市役所国際交流コーナーで配布した。	秘書課
3	広報高崎	市政に関する様々な情報を盛り込んだ広報紙を、毎月 1 日と 15 日に発行し、市内全世帯に配布した。	広報広聴課
4	高崎市ホームページ	各課の業務内容をはじめとする様々な市政情報をホームページにより迅速にわかりやすく発信した。月平均のアクセス数は 22 万件であった。	広報広聴課
5	番組制作・放送委託事業	ラジオ高崎に番組の制作・放送を委託し、様々な市政情報を 2,712 回放送した。そのうち、英語、中国語、ポルトガル語による外国語放送を毎日 4 回、計 1,095 回行った。	広報広聴課

No.	事業名	実施状況	担当課
6	市政情報提供事業	市政に関する情報をより広く内外へ発信するため、報道機関へ 289 件の情報を提供した。	広報広聴課
7	合併協議会だより	高崎市・吉井町の合併協議について、広く住民に情報提供を行うため、広報紙を作成し、5月15日に高崎市及び吉井町全世帯に配布した。	地域づくり推進課
8	中核市パンフレット	平成23年4月1日の中核市移行について、市民や事業者へ広く情報提供を行うため、パンフレットを8,000部作成し、公共施設等で配布した。	中核市推進室
9	個人情報保護制度Q & Aパンフレット	本市の個人情報保護制度を周知するため、パンフレットを本庁市民情報センター及び各支所で配布した。	市民生活課
10	消費生活センターニュース	市民が悪質商法の被害に遭わないよう、消費者啓発を図るため、情報誌を作成し、7月、10月、3月に市内全世帯に配布した。	市民生活課
11	高崎市男女共同参画推進条例リーフレット	高崎市男女共同参画推進条例の意義や必要性を周知するため、リーフレットを22,000部作成し、本庁及び各支所等で配布した。	人権男女共同参画課
12	バモス第12号	男女共同参画について理解を深めてもらうため、情報紙を作成し、市内全世帯に配布した。	人権男女共同参画課
13	高崎市地域福祉計画ダイジェスト版	地域福祉の意義や必要性等を周知するため、ダイジェスト版を作成し、市内全世帯に配布した。	社会福祉課
14	高崎市予防接種ポリオカレンダー	乳幼児の予防接種を計画的に受けてもらうため、予防接種カレンダーを23,000部作成し、予診票に同封するとともに各公共施設・医療機関で配布した。	健康課
15	健康のしおり	予防接種や健康診査などの日程や内容を周知するため、詳細な情報を掲載した健康のしおりを作成し、市内全世帯に配布した。	健康課

No.	事業名	実施状況	担当課
16	環境白書概要版	高崎市環境基本計画の進捗状況や環境関連施策の状況を掲載した環境白書の概要版を350部作成し、本庁及び各支所等で配布した。	環境政策課
17	ごみかわら版	一般家庭を対象にごみの分別や排出方法等を周知するため、ごみかわら版を作成し、市内全世帯に配布した。	一般廃棄物対策課
18	観光たかさき	本市の観光施設やイベント情報を盛り込んだ情報誌を作成（各月10,000部）し、6月、9月、12月、3月に本庁市民情報センターや観光案内所で配布した。	観光課
19	子育て支援情報誌	市内の子育て支援団体や関連機関を紹介するため、情報紙を15,000部作成し、関係者に配付するほか、公共施設等で配布した。	社会教育課
20	水のめぐみ	上下水道事業に関する情報を周知するため、情報誌を作成し、8月、11月、2月に市内全世帯に配布した。	経営企画課
21	広域圏だより	広域圏内（高崎市、安中市）の様々な情報や、広域圏組合事業を周知するため、情報誌を作成し、9月と3月に市内全世帯に配布した。	広域企画課

## ②説明会、セミナー等の開催

NO.	事業名	実施状況	担当課
22	国際理解講座	市民の国際理解に対する意識の高揚を目的に、講演会を2回、語学講座を13回、海外料理教室を6回開催し、のべ707人の参加があった。	秘書課
23	まちづくりセミナー	高崎市第5次総合計画を広く市民へ周知することを目的に、市民の自発的な開催によるセミナーを2回開催し、のべ31人の参加があった。	企画調整課
24	自治基本条例講演会	市民に自治基本条例に対する理解や関心を深めてもらうことを目的に、講演会を開催し、170人の参加があった。	企画調整課

NO.	事業名	実施状況	担当課
25	自治基本条例シンポジウム	自治基本条例について広く市民に知ってもらうため、基調講演のほか、自治基本条例を考える会や市内各種団体代表をパネリストに迎えパネルディスカッションを行うシンポジウムを開催し、187人の参加があった。	企画調整課
26	芸術・文化ホールを考える公開講座	新たな芸術・文化ホール建設における研究を目的に、公募市民を対象に公開講座を2回開催し、のべ124人の参加があった。	文化課
27	高崎市美術館講演会	市民の文化に対する理解を深めるために、展覧会に係る作家等による講演会を5回開催し、のべ423人の参加があった。	文化課美術館
28	美術館ワークショップ	市民の文化活動に対する意欲を高めるために、作家等によるワークショップを10回開催し、のべ241人の参加があった。	文化課美術館
29	市有施設見学会	市政への理解や関心を深めてもらうことを目的に、無料で参加できる市有施設見学会を12回開催し、のべ281人の参加があった。	広報広聴課
30	洪水ハザードマップ住民説明会	洪水ハザードマップについて広く市民に周知するため、地域ごとに説明会を計10回開催し、のべ739人の参加があった。	庶務課
31	人権フェスティバル in たかさき	市民の人権意識の高揚を目的に、小中学生から募った標語、作文等の表彰・発表及び講師を迎えて人権講演会を開催し、300人の参加があった。	人権男女共同参画課
32	企業等関係者人権啓発研修会	企業の立場からの人権問題に対する取り組みなど、人権意識の高揚を図るため、企業等を対象にした人権講演会を開催し、80人の参加があった。	人権男女共同参画課
33	人権プラザ講演会	人権意識の高揚を図るため、地域住民を対象に「女性の自立」をテーマにした講演会を開催し、116人の参加があった。	人権男女共同参画課
34	人権プラザ啓発ビデオ上映会	人権課題をテーマに、地域住民を対象にビデオ上映会を計12回開催し、のべ194人の参加があった。	人権男女共同参画課

NO.	事業名	実施状況	担当課
35	男女共同参画セミナー	人権尊重を基盤とした男女平等観の形成を促進するためのセミナーを4回開催し、延べ146人の参加があった。	人権男女共同参画課
36	男女共同参画推進講演会	「命を支えるということ“がんばらない”けど“なげださない”」をテーマに講演会を開催し、500人の参加があった。	人権男女共同参画課
37	男女共同参画推進映画上映会	男女共同参画社会の実現に向けた課題・問題点をテーマとした作品「ふみ子の海」を上映し、167人の参加があった。	人権男女共同参画課
38	防犯講座	犯罪被害防止を目的に、地域住民を対象とした講座を11回開催し、のべ311人の参加があった。	交通地域安全課
39	予防接種説明会	乳幼児の予防接種に係る正しい知識と計画的な接種の仕方について保護者に周知するため、説明会を11回開催し、のべ337人の参加があった。	健康課
40	環境講演会	環境保全活動の啓発のため、環境フェアの一環として地球温暖化対策に関する講演会を開催し、300人の参加があった。	環境政策課
41	家庭犬のしつけ方講座及び教室	飼犬のしつけ方や健康管理、飼い主の義務などの周知を目的に、講座を1回と教室を4回開催し、のべ68人の参加があった。	環境政策課
42	たかさき景観まちづくり講演会	「都市を編む、風景を紡ぐ」をテーマに国内外の景観事例を紹介する講演会を開催し、330人の参加があった。	都市計画課
43	高崎経済大学公開講座	地域文化の向上と生涯学習の一助とすることを目的に、「経済不況をどう乗り切るか」をテーマに、高崎経済大学教員による公開講座を18回開催し、のべ87人の参加があった。	経済大学事務局庶務課
44	高崎経済大学経済学部リレー講義	実務的な立場で研究している専門家や、各界の第一線で活躍されている方を講師としたリレー方式の公開講義を28回開催し、のべ193人の参加があった。	経済大学事務局教務課

NO.	事業名	実施状況	担当課
45	公開講演会	講師を招き、金融経済、地方行政、人材育成をテーマにした講演会を4回開催し、のべ479人の参加があった。	経済大学附属図書館事務室
46	公開シンポジウム	高崎市内の観光産業の代表者や、交通機関の関係者を招き、高崎市の観光について意見発表や討論を行い、46人の参加があった。	経済大学附属図書館事務室
47	学術講演会	講師を招き、経済・経営学の先進的な研究や実践的な活動をテーマにした講演会を2回開催し、のべ96人の参加があった。	経済大学附属図書館事務室
48	学術文化講演会	講師を招き、地域政策についての先進的な研究や実践的な活動をテーマにした講演会を2回開催し、のべ458人の参加があった。	経済大学附属図書館事務室
49	若者のための選挙講座	選挙実務担当者が講師となり、青年層の選挙への参加を啓発するための講座を開催し、17人の参加があった。	選挙管理委員会事務局
50	生涯学習まちづくり出前講座	市職員などが講師となり、市の様々な仕事や専門知識を内容とした各種出前講座を94回開催し、のべ3,395人の参加があった。	社会教育課
51	人間を考える市民講座	「人間のあるべき姿」を考え、自分の生き方を見つめ直す機会として、人権や平和をテーマに講座を開催し、190人の参加があった。	中央公民館
52	耐震性貯水槽操作説明会	災害時に使用する、耐震性貯水槽の操作方法を市民に広く周知するため、説明会を11回開催し、のべ821人の参加があった。	工務課

## ③アンケート調査、モニター調査、意向調査の実施

NO.	事業名	実施状況	担当課
53	自治基本条例市民アンケート調査	高崎市自治基本条例（仮称）制定に向けた検討を進めるにあたり、市民の意識を把握するため、2,000人を対象にアンケート調査を行い、790人から回答をいただいた。	企画調整課
54	文化事業アンケート	今後の事業企画の参考とするため、文化事業の観客及び参加者を対象としたアンケート調査を行い、1,400人から回答をいただいた。	文化課

NO.	事業名	実施状況	担当課
55	美術館展覧会入館者アンケート調査	展覧会に対する入館者の意向を把握し、今後の事業企画や広報活動の参考とするため、入館者を対象にアンケート調査を行い、3,310人から回答をいただいた。	文化課美術館
56	市民の声制度	市民からの意見・提言を市政に反映させるため、電子メールや専用の用紙などにより、420件のご意見をいただいた。	広報広聴課
57	商工情報モニター	市内企業の生産・販売状況や商工行政に対する意見を把握するため、四半期ごとに市内企業 75 社を対象にアンケート調査を行い、82%の企業から回答をいただいた。	工業課



## （２）政策の立案（Plan）過程

## ①審議会等の開催

NO.	審議会等の名称	実施状況	担当課
58	たかさき地球市民環境会議	市民・企業・教育・行政の４部会の会議を各２回と、部会の代表者等で構成する委員会を２回開催し、各分野が協働して環境問題に取り組むことについて検討を行った。	秘書課
59	高崎市自治基本条例を考える会	高崎市自治基本条例（仮称）の制定に向け、条例に盛り込むべき事項等について公募市民と職員が協働で９回会議を行ったほか、市民委員のみで７回会議を行った。	企画調整課
60	高崎市立美術館協議会	展覧会及び美術館運営に市民の意見を反映させるため、運営等に必要な事項について２回会議を開催し、協議を行うとともに、館長へ意見を述べた。	文化課美術館
61	高崎市人権プラザ運営会議	人権プラザの運営方針や人権問題の解決に向けた取り組み等について協議を行った。	人権男女共同参画課
62	高崎市男女共同参画審議会	会議を２回開催し、高崎市男女共同参画推進計画の進捗状況評価など、男女共同参画の推進に関する重要事項について調査審議した。	人権男女共同参画課
63	高崎市地域公共交通会議	会議を２回開催し、道路運送法に基づき、住民生活に必要なバス等の旅客輸送の確保をはじめ、地域の実情に即した輸送サービスの実現に必要な事項について協議を行った。	交通地域安全課
64	高崎市国民健康保険運営協議会	会議を２回開催し、国民健康保険の運営に関し意見の交換や審議を行った。	保険年金課
65	第32回たかさき市民福祉大会	地域福祉計画推進の場として、大会の第２部で地域福祉に関する討論会を開催した。	社会福祉課
66	次世代育成支援対策地域協議会	会議を４回開催し、高崎市次世代育成支援行動計画に基づく施策・事業の実施状況や後期計画について協議、検討を行った。	こども家庭課
67	高崎市食育推進会議	会議を３回開催し、高崎市食育推進計画に基づく施策の実施とその推進を図るため、食育に関する重要事項について審議を行った。	健康課

審議会等の名称に が付されている事業は、計画期間中に新たに実施されたものです。

NO.	審議会等の名称	実施状況	担当課
68	高崎市介護保険運営協議会	会議を3回開催し、介護保健事業計画の策定、見直しや進行管理、運営状況に関する事項その他高齢者保健福祉に関する施策について必要な事項等に関し調査・検討を行った。	長寿社会課
69	高崎市環境審議会	高崎市環境基本計画の進捗状況や環境保全、一般廃棄物の減量等に関する事項について審議を行った。	環境政策課
70	高崎市商工業振興審議会	高崎市商工業振興条例に基づき、本市の商工業の振興に関わる重要事項について調査、審議を行った。	工業課
71	高崎市観光振興計画策定委員会	会議を3回開催し、高崎市観光振興計画の策定に関する事項について審議を行った。	観光課
72	高崎市建築審査会	会議を8回開催し、建築基準法に基づく審査請求に対する裁決や許可に対する同意、並びに同法の施行に関する重要事項について審議を行った。	建築指導課
73	高崎市開発審査会	会議を12回開催し、都市計画法に基づく審査請求に対する裁決や、市街化調整区域における開発許可・建築許可等に関する審議を行った。	建築指導課
74	高崎市ラブホテル建築審議会	高崎市ラブホテル建築規制条例の施行に関する重要事項について調査、審議を行った。	建築指導課
75	高崎市都市計画審議会	会議を2回開催し、都市計画法に基づき、本市の都市計画に関する事項について調査、審議を行った。	都市計画課
76	新町駅周辺バリアフリー基本構想策定協議会（仮称）	新町駅周辺のバリアフリー化を促進するため、バリアフリー新法に基づく基本構想について協議した。	都市計画課
77	高崎市景観審議会	景観色彩ガイドライン（案）及び吉井地域の景観形成の方針（案）など、良好な都市景観に関する重要事項について、審議を行った。	都市計画課

NO.	審議会等の名称	実施状況	担当課
78	高崎市景観色彩ガイドライン策定専門部会	会議を4回開催し、景観形成の基準となる色彩について定める景観色彩ガイドラインの策定を行った。	都市計画課
79	景観色彩ガイドライン（案）に関する地域別説明会	地域別説明会を7回開催し、市民意見の聴取に努めた。	都市計画課
80	高崎市緑化審議会	会議を2回開催し、本市の緑化施策に関する事項について調査、審議を行った。	公園緑地課
81	地域審議会	倉淵、箕郷、群馬、新町、榛名、吉井の各地域で、各種団体の代表及び公募市民による会議を開催し、新市建設（基本）計画の進捗状況など、市町村合併後の地域のまちづくりについて審議を行った。	地域振興課 地域づくり推進課
82	榛名宮本町まちづくり会議	下室田宮本町地区の店主を中心とした会議を5回開催し、旧榛名町の商業の中心地であった宮本町商店街の活性化について研究を行った。	榛名支所 地域振興課
83	榛名地域福祉会館・図書館（仮称）建設懇話会	会議を2回開催し、榛名地域福祉会館及び榛名図書館の建設にあたり、盛り込むべき機能等について検討を行った。	榛名支所 福祉課 図書館
84	高崎市社会教育委員会	小委員会4回と全体会議2回を開催し、本市の社会教育に関する重要事項について調査、審議を行った。	社会教育課
85	高崎市スポーツ振興審議会	スポーツの振興に関する重要事項について調査、審議を行った。	スポーツ課
86	高崎市公民館運営審議会	会議を5回開催し、公民館の運営に関する事項について調査、審議を行った。	中央公民館
87	高崎市水道事業及び公共下水道事業運営審議会	会議を2回開催し、水道事業と公共下水道事業の運営と経営に関する事項等について調査、審議を行った。	経営企画課
88	高崎市簡易水道事業等運営審議会	簡易水道事業の運営と経営に関する事項等について調査、審議を行った。	経営企画課

審議会等の名称に が付されている事業は、計画期間中に新たに実施されたものです。

## ②審議会等の委員の募集

NO.	審議会等の名称	実施状況	担当課
89	高崎市自治基本条例検討市民委員会	委員 21 名を 6 月 15 日から約 1 ヶ月間募集し、57 人の応募があった。	企画調整課
90	高崎市立美術館協議会	委員 1 人を 4 月の 1 ヶ月間募集し、2 人の応募があった。	文化課美術館
91	個人情報保護審議会	委員 1 人を 8 月の 1 ヶ月間募集し、2 人の応募があった。	市民生活課
92	高崎市人権プラザ運営会議	委員 2 人を 3 月に募集し、2 人の応募があった。	人権男女共同参画課
93	高崎市男女共同参画審議会	委員 6 人を 4 月に募集し、14 人の応募があった。また、吉井町との合併に伴い、吉井地域から委員 1 人を 6 月に募集し、2 人の応募があった。	人権男女共同参画課
94	高崎市ラブホテル建築審議会	委員 1 人を 11 月～12 月に募集し、4 人の応募があった。	建築指導課
95	高崎市都市計画審議会	委員 2 人を 4 月の 1 ヶ月間募集し、5 人の応募があった。	都市計画課
96	高崎市景観審議会	委員 2 人を 4 月の 1 ヶ月間募集し、6 人の応募があった。	都市計画課
97	高崎市社会教育委員会	委員 2 人を 4 月 15 日から 1 ヶ月間募集し、10 人の応募があった。	社会教育課
98	高崎市公民館運営審議会	委員 2 人を 4 月 15 日から 1 ヶ月間募集し、4 人の応募があった。	中央公民館
99	介護保険運営協議会	委員 3 人を 12 月から 2 月に募集し、5 人の応募があった。	長寿社会課
100	環境審議会	委員 2 人を 2 月 15 日から約 1 ヶ月間募集し、3 人の応募があった。	環境政策課
101	新町地域バリアフリー基本構想策定協議会	委員 3 人を 10 月 15 日から約 1 ヶ月間募集し、3 人の応募があった。	都市計画課
102	バリアフリー推進会議	委員 2 人を 3 月 15 日から半月間募集し、3 人の応募があった。	都市計画課
103	水道事業及び公共下水道事業運営審議会	委員 4 人を 5 月 15 日から半月間募集し、7 人の応募があった。	経営企画課

審議会等の名称に が付されている事業は、計画期間中に新たに実施されたものです。

## ③パブリックコメント手続の実施

NO.	政策等の名称	実施状況	担当課
104	高崎市観光振興計画（案）	本市の様々な地域資源を生かした観光振興策や観光の方向性を示すため、平成 22 年度から 10 年間にわたる目標や事業についての高崎市観光振興計画案を 11 月に公表し、2 人から 19 件の意見をいただいた。	観光課
105	高崎市景観色彩ガイドライン（案）	高崎市景観計画における景観形成基準のうち、特に重要な『色彩』について具体的な方針や基準を示すもので、景観法や景観条例に基づく届出に際しての指針となるガイドラインを 2 月に公表し、5 人から 16 件の意見をいただいた。	都市計画課
106	高崎市災害時要援護者支援プラン（全体計画編）（案）	国の示す「災害時要援護者の避難支援ガイドライン」を踏まえ、本市における災害時要援護者の避難支援対策について、計画全体の基本的な考え方や進め方を定めた災害時要援護者支援プラン（全体計画編）（案）を、12 月に公表し、1 人から 2 件の意見をいただいた。	庶務課
107	高崎市墓地等の経営の許可等に関する条例（案）	周辺の生活環境と調和がとれ、市域の実情にあった墓地が適切に設置されるよう高崎市墓地等の経営の許可等に関する条例を定めるにあたり条例（案）を 12 月に公表し、28 人から 25 件の意見をいただいた。	環境政策課
108	ラブホテル建築規制条例の一部改正（骨子案）	ラブホテルの営業に供する施設の建築を規制することにより、市民の快適で清浄な生活環境の保全を図ることを目的に、高崎市ラブホテル建築規制条例の一部改正（骨子案）を 3 月に公表したが、意見はなかった。	建築指導課
109	高崎市景観計画の変更「吉井地域景観形成の方針（案）」	吉井地域の、地域別景観形成の方針を定めるため、「高崎市景観計画」の変更を 3 月に公表し、2 人から 2 件の意見をいただいた。	都市計画課

NO.	政策等の名称	実施状況	担当課
110	高崎市地域水道ビジョン（素案）	水道事業を取り巻く現状と課題を総合的に分析、評価した上で、目指すべき将来像を設定するとともに、その実現を図るため、長期的指針となる高崎市地域水道ビジョン（素案）を10月に公表し、1人から1件の意見をいただいた。	経営企画課

政策等の名称に が付されている事業は、計画期間中に新たに実施されたものです。

## (3) 実施 (Do) 過程

NO.	事業名	実施状況	担当課
111	国際交流の集い	市民と在住外国人との相互理解を目的として、市民ボランティアが主体となったイベントを開催した。	秘書課
112	地球市民の日 2009	姉妹・友好都市 6 都市とともにしている地球市民環境会議の取り組みの一環として、環境問題への意識の向上を目的としたイベントを市民団体の協力を得て、10 月に開催した。	秘書課
113	在住外国人との交流会	在住外国人との交流を目的として、市民ボランティアが主体となり、国際交流バスツアー、バーベキュー、ニューイヤーパーティーなどのイベントを 4 回開催した。	秘書課
114	国際交流協会会報作成	6 人の市民ボランティアスタッフが主体となり、国際交流イベント情報を掲載したニュースレターを 8 回発行した。	秘書課
115	外国人のための日本語教室	市民ボランティアの指導、運営による日本語教室を 26 回開催した。	秘書課
116	前橋・高崎文化連携事業	前橋・高崎の両市民が参加するダンスコンテストを 2 月に実施した。予選を含み 3 回の開催でのべ 486 人の参加があった。	文化課
117	高校生バンドフェスティバル	仲間との結束やバンド間の交流、音楽技術の向上を目的として、市内高校生を中心とした実行委員会が主体となり、コンテスト形式のバンドフェスティバルを 8 月に開催し、417 人の参加があった。	文化課
118	ふれあいコンサート	音楽によるまちづくりを進めるため、市民による実行委員会が主体となり、新町地域内の音楽団体が一堂に会するコンサートを 11 月に開催し、547 人の参加があった。	文化課
119	消費生活展	市民の消費者意識の高揚を目的として、消費者 6 団体で構成する高崎市消費者団体連絡協議会が主体となったイベントを 11 月に開催した。	市民生活課

NO.	事業名	実施状況	担当課
120	生活関連物資価格調査	市民の消費生活の安定向上のため、消費者団体の調査員 20 人が、生活関連物資価格調査及び食品表示の確認を毎月行った。	市民生活課
121	交通安全運動	高崎市交通対策協議会の主催により、各種関係団体の協力を得て、交通安全街頭指導や広報活動を 5 回実施した。	交通地域安全課
122	交通安全大会	高崎市交通対策協議会と高崎市交通安全母の会の共催により、交通安全意識の高揚を図るためのイベントを 9 月に開催した。	交通地域安全課
123	ファミリーサポートセンター事業	安心とゆとりを持って育児ができるよう、育児の援助を頼みたい市民と援助を提供できる市民が会員となる相互援助活動を市が支援し、2,485 回の利用があった。	社会福祉課
124	おなかの赤ちゃんをみんなで守る事業	周囲の温かい気遣いにより、妊婦が安心して暮らせるよう、妊娠していることをさりげなく知らせるマタニティ・キーホルダーと専用ステッカーをそれぞれ 3,408 個配布した。	健康課
125	環境フェア	環境配慮の意識啓発を目的として、市民団体や事業者の協力を得て、リサイクルバザーやクリーンアップキャンペーンなどのイベントを開催した。	環境政策課
126	商業応援団事業	商業の活性化を目的として、公募市民の「商業応援団」12 人が主体となり、「高崎のおまんじゅう」をテーマに、消費者の視点・目線で選んだおすすめの店などを取りまとめたマップを作成した。	商業課
127	量目試買モニター	適正計量の重要性を周知することを目的として、市民モニターによる試買検査を、2 回実施した。	商業課
128	高崎フィルム・コミッション	本市の PR や地域の活性化を図るため、市民エキストラを 15 件（募集人数 3,191 人）募集したところ、3,529 人の登録があり、映画やドラマ等の撮影支援を行った。	観光課



NO.	事業名	実施状況	担当課
129	ようこそ高崎人情市	中心市街地の活性化を目的として、NPO法人やボランティア団体が主体となり、朝市やフリーマーケットなどのイベントを毎月第4日曜日に開催した。	観光課
130	第24回たかさき能	本市の観光振興を目的として、市民による実行委員会が主体となり、「第24回たかさき能」を11月に開催した。	観光課
131	第6回たかさき雷舞フェスティバル	イベントへの集客による地域の活性化を目的として、市民による実行委員会が主体となり、ダンスイベントである「たかさき雷舞フェスティバル」を10月に開催した。	観光課
132	第35回高崎まつり	地域の活性化や観光誘客を目的として、市民による実行委員会、運営委員会が主体となり、「高崎まつり」と「高崎山車まつり」を8月に開催した。	観光課
133	たかさき春祭り	地域の活性化や観光誘客を目的として、市民による実行委員会が主体となり、ボランティアスタッフや多くの市民の協力により「たかさき春まつり」を4月に開催した。	観光課
134	第23回高崎市農業まつり	生産者団体、農業者、JAの協力を得て、地元農産物等の無料配布や試食及び販売などを通し、農家との交流と農業への理解、農産物のPR等のためのイベントを11月に開催した。	農政政策課
135	グリーンツーリズム	都市と農村の共生、交流を目的に、野菜の植付けや収穫体験、加工体験等の様々なグリーンツーリズムを4回実施した。	農政政策課
136	農作業体験ツアー	食と農の問題を学習することを目的に、小学生の親子等を対象に農作業体験ツアーを4回実施した。	農政政策課
137	道路・河川愛護運動	道路や河川に対する関心と公共心の高揚を目的として、地域住民が主体となり、地域の道路や河川の清掃を行う道路・河川愛護運動を13回実施し、のべ58,635人の参加が得られた。	管理課

NO.	事業名	実施状況	担当課
138	花の里親事業	花と緑のまちづくりを目的として、公募市民の「花の里親」228人が、シンフォニーロードへの花の植栽と管理を実施した。	公園緑地課
139	第2回はるな宮本町イルミネーションバザール	下室田町宮本町商店街の活性化を目的として、商店主と地元住民が主体となり、「はるな宮元町イルミネーションバザール」を11月に開催した。	榛名支所地域振興課
140	地域人材登録活用事業	市民の自主的な生涯学習活動を促進、支援するため、優れた知識や技能を持つ市民を社会教育講師として113回派遣した。	社会教育課
141	高崎市生涯学習フェスティバル	市民一人ひとりが主体となる地域づくり・人づくりに活かす学習活動を推進し、新たな生涯学習社会を創造することを目的に、市民主体の実行委員会が事業の企画運営を行い、高崎市生涯学習フェスティバルを開催した。	社会教育課
142	プロ野球イースタン・リーグ公式戦	プロ野球の醍醐味と洗練されたプロのプレーを観戦する機会を提供し、青少年の健全育成と市民のニーズに応えることを目的に、市民主体の実行委員会が事業の企画運営を行い、プロ野球イースタン・リーグ公式戦を開催した。	スポーツ課
143	第17回高崎観音だるまマーチ	健康増進と参加者相互の交流を目的として、市民による実行委員が主体となり、ウォーキング大会を10月に開催した。	スポーツ課
144	第21回烏川渓谷ロードレース大会	豊かな自然に恵まれた渓谷コースにおいて、健康づくりと仲間づくりを目的として、市民による実行委員会が主体となり、ロードレース大会を11月に開催した。	倉淵支所地域振興課
145	第12回古城・梅の里マラソン	健康・体力の増進と生涯スポーツの振興を目的として、多くの地域住民の協力を得て、「古城・梅の里マラソン」を3月に開催した。	箕郷支所地域振興課（さわやか交流館）
146	TAKASAKI CITY 第19回はるな梅マラソン	本市のPRを目的として、多くのボランティアの協力を得て、全国から参加者を募集した「はるな梅マラソン」を3月に開催した。	榛名支所地域振興課

## (4) 評価 (See) 過程

NO.	事業名	実施状況	担当課
147	高崎市第5次総合計画	第5次総合計画に位置付けられた主要事務事業の実施状況について、平成20年度の評価結果を公表した。	企画調整課
148	高崎市第2次男女共同参画計画	男女共同参画審議会において、高崎市第2次男女共同参画計画の平成20年度実績について評価を受け、その結果を公表した。	人権男女共同参画課
149	高崎市次世代育成支援行動計画	次世代育成支援対策地域協議会において、高崎市次世代育成支援行動計画の平成20年度実績について評価を受け、その結果を公表した。	こども家庭課
150	高崎市環境基本計画	環境審議会において環境基本計画の20年度実績を報告し、審議を経た後、「たかさき環境白書」として市ホームページで公表するとともに、概要版を作成し配布した。	環境政策課
151	高崎市中心市街地活性化基本計画	高崎市中心市街地活性化基本計画の進捗状況について、市ホームページで公表した。	商業課

## (5) その他

NO.	事業名	実施状況	担当課
152	ボランティア人材登録制度	登録を行った個人や団体に対し、市等の行事におけるボランティアの募集情報を提供した。平成 21 年度末の登録は個人 41 人、団体 45 団体であった。	市民生活課
153	景観写真展	景観に対する市民意識の高揚や景観資源の掘り起こしを目的に、市内の景観写真を募集したところ、52 人から 114 点の応募があり、2 月にはシティギャラリーで作品展を開催した。	都市計画課
154	広域圏ふれあいフォトコンテスト	広域圏内の魅力を再発見してもらうことを目的に、「ふれあい」をテーマに写真を募集したところ、88 人から応募があり、1 月から市役所等で巡回展示を行った。	広域企画課

## 2 地域における市民主体の公益活動への支援（市民公益活動への参加）

## (1) 情報の提供

NO.	事業名	実施状況	担当課
155	市民公益活動情報の提供	市民公益活動団体やボランティア受入施設等からの依頼に基づき、団体のプロフィールやボランティア募集情報を市ホームページで提供した。紹介している市民公益活動団体数は平成21年度末で167団体。	市民生活課
156	ハンドブック「市民公益活動を始めよう」(第3版)の発行	ボランティア活動などを始める際の参考図書として「市民公益活動を始めよう(第3版)」を発行し、市民情報センターで販売(1冊100円)した。販売実績は71部であった。	市民生活課
157	リーフレット「高崎市の市民公益活動支援事業」の作成	本市の市民公益活動支援事業を周知するため、リーフレット「高崎市の市民公益活動支援事業」を500部作成し、市民公益活動団体などに配布した。	市民生活課
158	寄付ボランティア活動情報の提供	福祉・介護・子育てに関する生活物品に関する寄付ボランティアの情報を広報高崎や市ホームページで提供し、68件の成立があった。	市民生活課

## （２）人材育成、交流機会の提供

NO.	事業名	実施状況	担当課
159	日本語指導者ステップアップ講座	外国人に対して日本語指導を行うボランティアの資質向上のための講座を5回開催し、180人の参加があった。	秘書課
160	市民公益活動相談事業	市民公益活動団体の運営などに関する相談業務を52回開催した。	市民生活課
161	市民公益活動促進セミナー	民間助成財団の特徴や申請書の審査のポイントなど助成金に関するセミナーを5月に開催し、25人の参加があった。	市民生活課
162	NPO・ボランティア交流会	市民公益活動団体間のネットワークづくりのための交流イベントを2月に開催し、40人の参加があった。	市民生活課 中央公民館
163	市民公益活動リーダー研修会	市民公益活動団体のリーダーを対象に、団体運営の課題などをテーマにした研修会を4月に開催し、31人の参加があった。	市民生活課
164	たかさき景観案内人養成講座	市内外の人に身近な地域の景観について、説明や案内のできる人材を育成するため、景観的に優れた建築物の見学や景観まちづくりについて学ぶ講座を2回開催し、69人の参加があった。	都市計画課 中央公民館
165	図書ボランティア研修会	図書ボランティアに必要な専門的知識や技術などについて学ぶ講座を31回開催し、のべ867人の参加があった。	中央公民館 図書館

## (3) 委託、補助の実施

NO.	事業名	実施状況	担当課
166	高崎市地域づくり活動 推進補助事業	地域活動に対する参加意識の喚起と一層の推進を図るため、地域活動や地域づくり活動を行った 138 団体に対し補助を行った。	地域づくり推進課
167	自主防災組織設置・活動支援事業	災害時における地域防災力の向上を図るため、自主防災組織の新設や防災訓練を行った組織に対し補助を行った。3 団体が組織結成、57 団体が防災訓練を実施した。	総務部庶務課
168	市民公益活動公募事業	公益活動への参加のきっかけづくりのための講演会や学習会などの事業企画を市内 NPO から公募し、採択した 1 事業を委託した。	市民生活課
169	中心市街地まちづくり 活動団体支援事業	中心市街地の活性化を促進するため、自主的なまちづくりの活動を行う 2 団体に対し、その事業費の一部を助成した。	商業課